

高松キャンパス

「有限要素法解析入門」講習会を開催しました

2019/09/10 更新

9月3日(火)と4日(水)の2日間、高度産業人材育成事業として「有限要素法解析入門」講習会を開催しました。

講習会では、最初にサイバネットシステム株式会社様より「設計者CAEを成功させるポイントとは」と題して、最新のCAEの動向やリアルタイム解析技術に関するトピックス講演をいただき、受講者の関心を集めておりました。

続いて本校教員が講師で、有限要素法を用いた基礎的な解析を、静構造解析を題材にして演習を行いました。さらに、Workbenchを用いた3Dモデル解析について、静解析、熱解析、疲労解析などの解説と実習を行いました。

これには、県内企業技術者など10名の方が受講しました。受講生は、それぞれの業務に役立てるため真剣に取り組んでいました。

香川高専では有限要素法解析プログラムのライセンスを整備し、学内で多くの教員が教育や企業との共同研究、技術相談等に利用しています。

本講習会は、2000年より年1回、社会人や企業技術者向けに開催しているもので、(公財)かがわ産業支援財団の新かがわ中小企業応援ファンド等事業の支援を受けて開催しました。

(地域イノベーションセンター)

